

「おろし複合福祉施設つどい」における 就労支援の取組報告

ケースデータ

- ・44歳（女性）
- ・【職歴】スーパーのレジ、介護職員、クリーニング店
- ・その他世帯（保護開始時、就労阻害要因はなし。）
- ・平成27年3月、失職により、保護開始となる。

主な取組（H27. 4～H28. 1）

①週1回以上の求職活動

→ハローワークに通い、興味のある求人に応募。

②健康状態の把握

→（主）の通院時に同行受診を行う。

③就労にかかるニーズの把握

→訪問時に時間をかけて、聞き取りを行う。

評価

① 一般就労に至るも、労働量やスピードについていけず、1日で離職

→ 離職理由は、「自分の業務で他の従業員に迷惑をかけてしまう」とのこと。

② 脳血管の動脈硬化等による、ふらつき・立ちくらみの症状あり

→ 医師より、軽作業で危険性の少ない業務しかできないことを確認。

③ 就労意欲はあるものの、自己の能力に強い不安を抱いている

→ 就労に至っても、焦りやパニック発作が強く、長続きしなかった過去を確認。



現段階で、一般就労にて経済的に自立することは困難と判断



就労に自信を持ち、的確に業務を行えるようになるため、就労準備支援事業による就労体験の実施を決定

就労にかかる個別支援計画

2ヶ月単位

①就労体験の実施

・計画書に沿って、おろし複合福祉施設つどいにて、床掃除や洗濯補助等の業務を行う。

・1ヶ月体験後の振り返り及び評価

②(主)の病状把握

・医療機関と連携し、必要に応じて同行受診を行う。

③(主)の精神状態の把握

・訪問時、体験の様子や精神状態について聞き取り行う。

※業務中、パニック発作等があらわれた場合、症状によっては、精神科への通院等を促す。

2ヶ月後

④就労状況の評価及び今後の方針決定

・ケースカンファレンスの実施

→(主)及び関係機関(おろし複合福祉施設つどい、ハローワーク、紀南福祉事務所)が就労状況の評価及び情報共有を行い、今後の方向性について決定する。

①就労準備事業の継続

②中間的就労(非雇用型)

③中間的就労(雇用型)

④一般就労に向けた求職活動

モニタリング結果(H28. 2~3月)

①作業能力・対人能力はかなり向上

→平成28年3月より、就労回数を週2回に増加。

②健康数値(血糖値、体脂肪率等)の改善

→就労体験が健康状態に良い作用を及ぼしていることを確認。

③自己に対する著しい過小評価の確認

→就労による充実感の一方、就労回数の増加や給与の支給に対して、いまだに深い不安感を示していた。

⇒一般就労への最大のネックを、自身の不安感と判断。

次の目標

①就労回数を週3回に増やす。

②給与の支給に対する抵抗をなくす。

以上を今後の目標とし、引き続き、おろし複合福祉施設つどいにて、就労体験を継続することを決定する。

モニタリング結果(H28. 4~5月)

①就労回数の増加に対する不安の軽減

→業務および職場にも適応を示し、清掃要員として頼りにされている。
⇒平成28年7月より、就労回数を週3回に増加。

②給与の支給に対する抵抗感の軽減

→給与の支給により責任感が増し、不安もあるが、「あれが買いたい。」等、意欲も出てきている。

③事業所職員の負担軽減

→就労回数を週3回に増やした場合でも、勤務状況が変わらなければ、清掃要員として正式に雇用したい旨が事業所より語られる。

次の目標

「週3回、おろし複合福祉施設つどいにて、今まで通り働き、一般就労する。」ことを目標に、就労体験を継続することを決定する。

モニタリング結果(H28. 6~7月)

①週3回の就労回数でも、変わらず業務に励んでいることを確認

→8月以降、週3回の清掃要員として、正式に雇用契約を結びたい旨を事業所より確認。

⇒8月以降、正式に雇用契約を結ぶことを決定。

②(主)自身、おろし複合福祉施設つどいで働くことにやりがいを感じている。

→就労が精神的安定にもつながっており、就労に関わる不調もない。

③給与に見合う仕事ができるか、不安も有している。

→正規雇用後のフォローアップの必要性を確認。

⇒8月以降も、おろし複合福祉施設と紀南福祉事務所が適宜情報共有を行い、(主)の精神的支援を引き続き行っていくことを決定。



就労準備支援事業を通じた総合結果

①作業能力、対人能力の向上

→最終的に一般就労に至るレベルまで到達したことを確認。
⇒事業所と福祉事務所が密接に連携し、段階的な支援を実現できた。

②(主)の精神的不安の軽減

→就労体験を行ったことで、業務や対人に対する不安が小さくなり、(主)の充実感・やりがいに繋がったことを確認。

③対象者と事業所の雇用のマッチング

→一般職員と比較して業務スピード等は劣るが、業務を真面目かつ着実に行うことから、清掃要員として雇用されるに至った。

最後に職員からの メッセージ！！

- いつも助かっています。休まずに、これからもよろしくお願いします。
- いっぱい貯まったゴミ重いでしょうが頑張ってくれてありがとう。
- きれいにしてもらった職場で働けて、うれしいです。
- 初心者だった私に掃除、教えて頂き感謝・感謝です
- 体調悪く休む時は、あてにしている分、辛い時あります。無理せず頑張ってください。
- いっしょに、働いておいしい食事でも行こう。